

笑顔の社内報

第 214 号
2021/7/10
(株)セイキ

皆様へのお願い

この社内報は必ず目を通してください。皆さんが笑顔でお仕事をしていただく為に必要な教材として位置づけています。ときに触れ責任者や社員から研修される内容はこの社内報に多く記載されています。知らなかった。教えてもらっていない等、言い訳をされる方もいますが、タイムリーなことは必ずこの社内報に記載されています。皆様への研修の一環として重要なことを社員が記事を書いていますので、必ず最後まで読んで下さい。

感染をしない。感染をさせない。感染を広げない。

弊社では医療施設や高齢者施設のお客様が多く、ここで働くパートさんたちも、優先してワクチン接種を行っていただくことが出来ました。また一般でも徐々にワクチンの接種が進んでいる様子ですので、少し安心感が出ていることもあり、実際休日の繁華街では多くの人出でにぎわっているように思えます。しかし皆さんには決して気を緩めないようにお願いします。ワクチン接種はあくまでも予防です。インフルエンザ予防接種をしても、インフルエンザに感染することと同じで、新型コロナウイルスでも同様に感染することがあります。また未知のワクチンでするので変異型への対応や、ワクチンの持続性効果などは検証されていないのが事実です。よって今までと同様の感染対

を行い、不要不急の外出は出来る限り控えていただき、陽性者や濃厚接触者にならないようにご協力をお願いいたします。

熱中症予防行動

そろそろ梅雨も明け、夏本番となってきました。館内の作業ではマスクは必ず着用して下さいとお願いすることが多いですが、飛沫感染を防止する為にはマスク着用しか方法がありません。何卒ご理解下さい。

ただ、マスクをしていると喉の渇きを感じにくくなり、知らずに脱水状態となります。

- 作業前に水分補給を行う。
 - 作業中は1時間に1回、水分補給を行う。
 - 気分が悪くなったなら、すぐに涼しいところで休憩し、無理は絶対にしない。
 - 十分な睡眠と栄養バランスの取れた食事。
- 特に高齢者は重篤な状態になることがあります。自覚して予防を行って下さい。健康管理責任者はあなた自身です。(原田)

自分は感染者であると思い行動する！
私たちは絶対に
マスク着用する。
手の届く範囲でしゃべらない。
手袋をして手指消毒を徹底する。
どんな場面であっても、必ず守ります。

休憩室、更衣室では手洗い、手指消毒をしてから入室しマスクは絶対に外さないで下さい。密になりそうならお互い譲りながら更衣をするようにしてください。
食事中も会話せず、距離をとりお互いに背を向けて食べる等工夫が必要です。換気していますか？休憩室にクレベリンは設置されていますか？

濃厚接触者になりません。させません。
濃厚接触者とは・・・
マスクをしないで15分以上会話をした。
例) 友人と談笑しながらお茶をした。休憩室で談笑した＝濃厚接触者になりました。
ワクチン接種済み者でも濃厚接触者になる。

現場では、お客様ご利用者様と挨拶以外の日常会話は遠慮してください。今はマスクの下から笑顔で挨拶だけにとどめましょう。**(適度な水分補給で熱中症予防!!)**
お客様からの業務連絡を聞く場合は正面に立たず、1m以上の距離をとって話を聞くようにしてください。
私は感染しています。でも人には移しません！の意識を。

暑さを避けましょう
エアコン使用中心
こまめに水分補給をしましょう
暑さを避けた体づくりと
日頃から体調管理をしましょう

熱中症を予防するために
マスクをはずしません

熱中症に関する大切なこと

高齢者、子ども、障がい者の方は、熱中症にもなりやすいので十分に注意しましょう。
高齢者の方にも積極的に予防をお願いします。

アビリンピック（全国障害者技能競技会）

ビルクリーニング

7月3日（土）にアビリンピックの大阪大会が開催されました。毎年この大会に向けた研修会と当日の競技補佐員をさせていただいています。今年も20名の障害者の方が参加され、練習の成果を発揮されました。この競技は、指定時間内に各課題における清掃作業を行います。資機材の適切な取り扱い、確実な清掃技術、サービス業としてのマナー、安全に配慮した作業等が競技のポイントとなります。この競技内容はビルクリーニング技能士基礎級編と同様のものになります。

- ① 作業準備
- ② 作業場所のイスの移動とゴミ回収
- ③ 床面の除塵（ダスター）
- ④ 床面の清拭（ワンタッチモップ）
- ⑤ 作業場所の復旧
- ⑥ 机上の清拭（水拭き縦拭き、横拭き、乾拭き縦拭き、横拭き）
- ⑦ 作業後仕上りの確認
- ⑧ 作業用具の片付け

16㎡のコート内でこれだけの作業を10分以内で仕上げるという内容です。特にダスターではおがくずを使用しますので取り残しがないかに神経を使うところです。

また項目ごとに手順やポイントがあり、例えば作業開始でコート内（室内）に入るときは「失礼します」と挨拶をしてから入ること、ダスターは必ず一筆で、ダスターを行った後はごみが残っていないか点検、モップでは壁の角、机の下はモップのフサを手で握り雑巾のように拭くこと、終わったら「失礼しました」

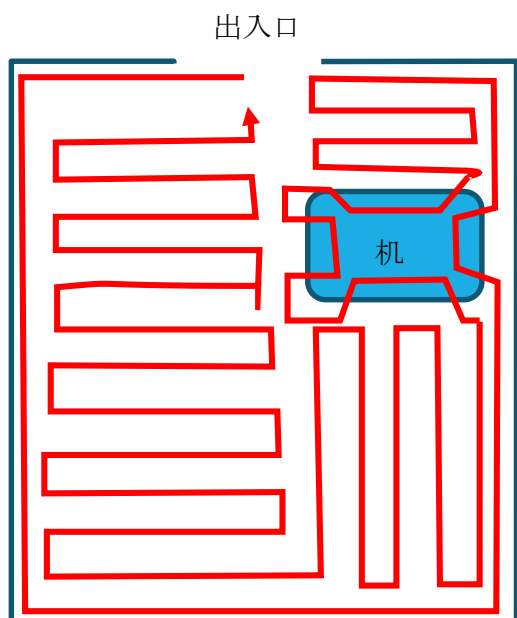
と挨拶する等細部に審査されます。

また、競技は1人ずつ行われますので、審査員や他の競技者、観客など多くの視線が集中するのでかなりのプレッシャーを感じていると思います。

ただ見ていて思ったことは、競技者の丁寧さがとても感心させられました。毎回ながらこのビルクリーニングという競技に真剣に取り組んでいる姿はとても素晴らしいものがあります。同業者として見習わないといけない姿勢でした。皆さんも参考になると思いますので作業の要点を記載しておきます。

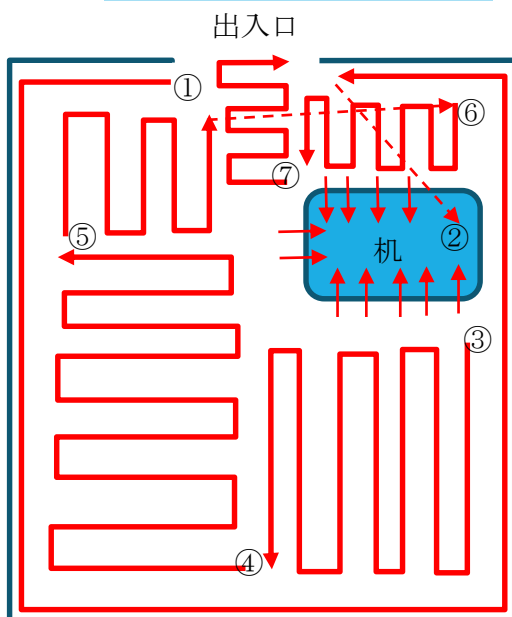
床面除塵（ダスター、チリトリとホウキの使い方）

入口から入って右回りに、一度も床面から離すことなく入口付近までおがくずを集めてくる。ダスターホルダーを壁や机の足に当てたら減点。ハンドルからホルダーを取り外し、ペーパーを取り外して、ゴミを落とさないように折り畳み、室外にあるカートに収納し、チリトリとホウキを持ち集めたおがくずを回収する。回収する時も出口に向かって回収。そして仕上がり点検。



床面の清拭

入口から右回りに入りすぐに角では、ひざを曲げてモップに手を添えて丁寧に拭く、拭き跡を踏まない。机の下もフサを手で束ねて雑巾のように丁寧に拭く。壁や机の足にモップ全体を当ててはいけない。べったりあたることや、モップの根本があたれば減点。モップの糸が数本だけあたるように操作する。全体的に効率良く拭き取るようにルート通りを行う。出入口付近は特に汚れるのでここでも手を添えて丁寧に拭きとる。



モップの使い方。2018/4号にあります。

ホームページから見てください。

コーナーや机の下はフサを持ち、手を添えます。理由はモップで巾木を汚さないようにする為。



作業は効率よく丁寧が基本です。非常に重要なことですので、日頃からよく考えてみてください。よろしくお願い致します。

田中克人

作業前後で掃用具の確認を！

道具・カートは目の届く範囲に！

作業前に準備した用具、作業後も揃っていますか？
モップやタオルの枚数、洗剤や消毒のスプレー容器、
ドアストッパーや床汚れを剥がすスクレーパーなど：
日常清掃であれば、毎日必要なものが決まってカートに配
備されていると思います。

作業のシチュエーションとは勿論、最終確認をかならず行
い、紛失のないように注意しましょう。

病院や老人ホームなどの施設においては、誤飲をさせる
方、物を取っていかれる方など様々です。

病室や居室内などに持ち込まれては探しようがあるません。

作業中や帰る直前に道具がない事に気付いた時は、
「また後で探そう。」「明日作業しながら探そう。」「

ではなく、必ず当日中に見つけ出してください！

洗剤や消毒液の誤飲、スクレーパーなどでお客様にけがなど
の被害を与えてしまいかねません！

また使用する道具やカートは常に目の届くところへ

直ぐに確認できる位置へおきましよう！

カートのストッパーも忘れずかけましよう！
また環境に応じて、リスクのある物は、カートの奥に配置し

ておくなどの工夫も必要かもしれませんね。

お客様へ、キレイだけでなく、安心安全もお届けできますよ
お願いします。(矢野)



作業を開始する前と、

作業の後に全体を見渡しましよう。

日常清掃では作業順序と作業時間が決まっています。余裕が
ない中で、できるだけ綺麗に仕上げようと毎日がんばってくだ
さりありがとうございます。限られた時間内で効率よく作業す
る事と、埃や汚れの取り残しなく仕上げるために、スピーディ
ーに動かれている事とおもいます。ところであなたは、そのス
ピーディーな作業の前後にひと呼吸おいて全体を見渡すこと
を意識して実践していますか？

先日、あるトイレで壁面が汚れ
ているのを見逃していることに
気付きました。日常清掃は「洗
面台・便器・床・手摺・ドアノ
ブ・消耗品補充」となってお
り、壁は入っていません。我々
の清掃箇所は床が中心のため、
どうしても意識は床に偏ってし



まいます。消毒拭きの時には手摺やノブだけでなく、周辺の
柵やコンセントやスイッチの出っ張り等の水平面も埃が溜ま
らないように拭いてくださっています。意識が水平面に集中
するため壁面など垂直面の汚れに気付かなかったと思われま
す。

また別の施設にて、看護師さんから「壁もお願いしてもよい
のでしょうか？」と声をかけられました。患者さんがコーヒー
をこぼしたしびきが壁に多数の点々となって付いていました。

コーヒー染みになり取れなくなる心配をされていましたが、ビ
ニールクロスとアルカリイオン水のおかげですべて取ること
が出来ました。看護師さんはとても喜び感謝して下さりまし
た。ところが患者さんによると、こぼしてしまったのは2日前
との事。前日もその病室の清掃をしていましたが、壁の汚れに
気付いてませんでした。およそ床から1.5mの高さまで幅1m
ほどの大きな範囲であり、一目見れば気づくと思われます。

この現場の病室は清掃範囲が床だけであり、かつベッド下や
ベッドの車輪裏の清掃漏れに対すご指摘が厳しく、特に床
に神経を集中して清掃しております。1ベッド毎に清掃後に
振り返り、しゃがんで床にゴミや埃や汚れの取り漏れがない
かを確認しておりました。床に意識を全集中していたため、
壁の汚れに気付かなかったのでしよう。しかし先月号でもお
伝えした通り、清掃を行い、美観を維持するために専属で雇
われている私たちには「気づく」ことが重要です。場所ごと
で清掃をする、しないの区別は行っていますが、清掃を行っ
ている箇所では、汚れている箇所を発見することが重要
です。自分で対応できない場合は必ず責任者への報告をお願
いします。

場所ごとに、清掃作業に入る前に全体を見渡しましよう。汚れ
やいつもとの違いに気づくことで、仕上がり品質の向上だけ
なく安全の確保にもつながります。そして作業を終えて、次へ
移動する前に振り返って一旦全体を見ましよう。それぞれ「お
掃除させていただきます。」「ありがとうございます。」「など
声をかけていると思いますが、全体を見渡す心の余裕をもつて
発する挨拶の声は、きっと安心感も高まって相手へと届くこと
でしよう。(張替)

仕事ができる事に感謝！

新型コロナウイルスの感染拡大がおさまらない中、いつも感染対策や清掃中の消毒などを徹底していただきありがとうございます。

世の中では、コロナの影響による業績悪化でリストラをする企業が多くある中、セイキはコロナ禍前と変わらず仕事を続けることができています。感謝です。

私は今年の一月中旬ごろから枚方エリア（有恵会、東香里病院）の日常清掃の欠員対応に入っています。

本社にいる頃よりパートさん達と関わる時間が長く、そのため学ぶことがたくさんあり、とても勉強になっています。

その中で気付いたことは、作業中に気になったことやお客様から言われた事などをすぐに現場担当の社員に報告してくれることです。

サービスマニュアルにも報連相のことは記載されていて、当たり前のことですが自分の目でそれがしっかりされているのを見て、あらためてセイキの従業員はすごいなと感心します。

この社内報を読んでから今一度、サービスマニュアルを読み直してみましよう。

すぐに報告してもらえると、社員もすぐに対応できるのですね。ありがとうございます。（桑原）



第39期 7月度 勤続感謝賞

6年目	福井さん・福田さん・岡崎さん・橋長さん
3年目	中井さん・田中さん・森さん・山田さん・岡田さん・赤坂さん

多年のご協力ありがとうございます。
これからもよろしくお願ひします。

代表取締役 田中克人
お客様サービス部一同

私たちが大切にしている事

・笑顔の挨拶・感謝

笑顔で挨拶を行います。はじめは照れ臭いかもしれませんが、でもその笑顔のあいさつが周りを笑顔にします。また今日も健康で仕事ができること何事にも感謝の念をもって取り組んでください。たくさん「ありがとう」を発信していきましょう。

・報連相を徹底してください

分からないこと、困ったこと、不安な事、うれしかったこと。何でも結構です。すぐに報告・連絡・相談をお願いします。

・相手の立場になって

悪口、影口など自分がいやなことは、ほかの人もいやです。どんな時も相手の立場に立って、言動や行動をして下さい。

・丁寧な仕事

破損事故が発生しています。何事にも丁寧な仕事をお願いします。ながら作業や片手で物を動かしたりして落下させていることが多いです。周りを見て落ち着いて両手を添えて物を動かしましょう。



・高いところ、危険な作業は禁止

骨折や時には命にかかわるような重大な労災事故が発生しています。不安定な台の上、いすなどに乗って作業は絶対にしてはいけません。仕事は地面に足がついた状態で行うべきではありません。また重たいもの、自分では危険で無理と感じたときにはすぐに連絡ください。

・鍵の紛失はあってはなりません

お客様から預かった鍵は、あなたを信用していただいた大切なカギです。絶対に無くさない、また安易に扱わないでください。

・針刺し事故

重大な針刺し事故が発生しています。ごみの中には何が入っているかわかりません。絶対にゴミ箱、ゴミ袋の中に手をいれてはいけません。またごみ袋を抱えてはいけません。

・ゴミ箱にはいつていないものは捨てない

ゴミ箱の近くにおいてあった、ごみ箱の上のせてあったものをごみと捨ててしまい、後からごみではなかったことが発覚したことがあります。ゴミ箱に入っていないもの、またおかしいなと感じたときは捨てないでください。

・健康と安全

あなたの健康と安全の責任者はあなたです。健康であることが一番初めの仕事です。健康で事故のない生活を徹底してください。また感染予防で一番大切なことは石鹸と流水による手洗い、うがいです。徹底をお願いします。

何かあったらすぐ報・連・相下さい。スピードが大切です。

本社フリーダイヤル 0120-029688